

2023 年 9 月 1 日

SAAJ NEWS RELEASE

情報要請「アジェンダの優先度に関する協議」 について意見書を提出

公益社団法人 日本証券アナリスト協会（会長：小池 広靖 野村アセットマネジメント CEO 兼代表取締役社長）は、国際サステナビリティ基準審議会（ISSB）が 2023 年 5 月 4 日に公表した情報要請「アジェンダの優先度に関する協議」（以下、本情報要請）について、9 月 1 日に意見書を提出しました。

【意見書のポイント】

- 近年、各法域で急速に基準化が進むサステナビリティ報告に対して、IFRS サステナビリティ開示基準（ISSB 基準）がグローバル・ベースラインとして機能するためには、今後 2 年間で ISSB がどのような活動に優先的に取り組むかが、極めて重要である。
- こうした中、ISSB が提示する 4 つの活動の中で、我々は、「ISSB 基準の導入の支援」の優先度が最も高く、次いで「新たなリサーチ及び基準設定のプロジェクトの開始」が高いと考える。
- また、ISSB が提示する新たなリサーチ及び基準設定の 4 つのプロジェクト、すなわち、「生物多様性、生態系及び生態系サービス」、「人的資本」、「人権」及び「報告における統合」は、全て重要であると考えますが、その中でも、「人的資本」（サブトピックでは「労働力への投資」）の優先度が最も高いと考える。一方、「報告における統合」は、重要な長期的プロジェクトとして、「人的資本」等のテーマ別プロジェクトとは並行的に、ISSB が主導する形でリサーチを進めるべきであると考えます。

【添付資料 1】 [Re: Request for Information “Consultation on Agenda Priorities”](#)

【添付資料 2】 [情報要請「アジェンダの優先度に関する協議」について](#)

本件に関するお問い合わせは下記まで

SAAJ 公益社団法人
日本証券アナリスト協会

電話：03-3666-1200

担当：企業会計第 2 部長 土谷 敬